

令和8年熊本地震のＬＰガスの被害状況等について
(第4報)

令和8年8月19日
(一社)全国ＬＰガス協会
災害対策中央本部

1. 熊本県のＬＰガス供給状況(熊本県協会調べ)

- ①ＬＰガス販売事業者：340事業者、394事業所
- ②充填所：37箇所(うち、中核充填所：1箇所)
- ③ＬＰガススタンド：8事業者
- ④消費者戸数：460,860戸

2. 被害状況

(令和8年7月30日 17時現在)

- ①ＬＰガス販売事業者：一部建物損壊等があるものの事業上大きな支障はなし
- ②充填所：一部建物損壊等、一時2カ所で停電が発生(復旧済み)
- ③ＬＰガススタンド：被害なし
- ④消費者：二次災害防止のため、販売事業者においてバルブの閉栓作業を実施。
避難所から消費者が帰宅後に販売事業者が安全点検を実施。

(令和8年8月4日 17時現在)

- ①ＬＰガス販売事業者：一部建物損壊等があるものの事業上大きな支障はなし
- ②充填所：復旧済み
- ③ＬＰガススタンド：被害なし
- ④消費者：避難所から消費者が帰宅後に販売事業者が安全点検を実施。
また、8月5日からチームＬＰＧは県内販売事業者によるボランティアによる自主保安活動チーム、二次災害防止を図る。

(令和8年8月13日 17時現在)

(一社)熊本県ＬＰガス協会では、8月10日付けにて、倒壊・破損した家屋、立ち入りが困難な建物等を除いて、熊本県内のＬＰガス供給体制が通常の状態に復旧したとの発表。

https://www.kumalpg.or.jp/news/20260813_4861/

以上